

新着案内

各分野の担当者が選んだ、お薦めの新着資料をご紹介します。

人文・自然・社会

『図書館と江戸時代の人びと』新藤 透／著
柏書房 2017.8 010.21/178

「図書館」は明治時代の近代化政策のひとつとして導入されましたが、この本では江戸時代にそれを受け入れる源流があったことを解き明かしています。將軍・吉宗が紅葉山文庫（將軍の図書館）の担当者を深夜に呼び出して調査を命じる一方で、返却期限を守らないと將軍であっても返却するよう催促されるなど、現代の図書館に通じるエピソードもあり、江戸時代にも様々な「図書館」活動が行われていたことを感じさせます。

『奇跡の島・西表島の動物たち イリオモテヤマネコとその仲間たちの知られざる生態』鈴木 直樹／著
誠文堂新光社 2017.8 482.199/178/

イリオモテヤマネコの行動を捉えるため、著者はロボットカメラを使って撮影を行っています。4年間で製作されたロボットカメラは9種類。自らの手で撮ったものと合わせ、実に50万枚を超える画像を撮影し、その生態に迫っています。西表島の森の世界、そこに生きる動物たち、そしてイリオモテヤマネコたちの貴重な姿が、鮮やかに写し出された写真集です。

『歴史の証人ホテル・リッツ 生と死、そして裏切り』ティラー・J. マツエオ／著 東京創元社 2017.6 235.068/176/

花の都パリ……ヴァンドーム広場に面した通りにたたずむホテル・リッツ。本書には、この宮殿ホテルを舞台に繰り広げられた、歴史群像絵巻ともいべき物語が綴られています。ヘミングウェイ、キャパ、ココ・シャネルなど、綺羅星のごとく名を残す人々がホテル・リッツで出会いと別れを繰り返し、その中で第二次世界大戦前後の歴史が大きく動かされていくことになりました。政治家、軍人、作家、女優にスター、そしてホテルのスタッフ—この一冊が見せてくれるのは、彼らの人生がこの特別な場所で交錯したときに生まれた現実とは思えないようなドラマです。

児童・児童図書研究

『Mr.トルネード 航空事故を激減させた気象学者藤田哲也』佐々木 健一／著 小学館 2017.8 289/7

現在、飛行機の事故率は、自動車事故よりも低いといわれています。その安全を築いたのが、日本とアメリカで生きた気象学者、藤田哲也です。彼は未知の気象現象「ダウンバースト」を発見し、空の安全に大きく貢献しました。その原点には、長崎での原爆調査の経験がありました。人命を救いたいという思いから、時に批判を浴びながらも自分を貫いた「Mr.トルネード」。彼の人生を、彼を知る人々への取材をもとに、彼の手による図版類も多く交えて読み解く1冊です。

雑誌・新聞

日経株価平均の高値記録や、仮想通貨・ビットコインの急騰など2017年は投資・株の話題がいろいろありました。老後に備え、投資をはじめ人も多いいいます。将来を見据えた投資の参考や、株価からみる今後の成長分野などを調べるために役立つ特集・連載をご紹介します。

*特集 戌も笑う 投資テーマ 2018

『エコノミスト』2017.12.11日号 Z/330.5/E1

*特集 バブル相場の勝ち抜け方

『週刊ダイヤモンド』2017.12.16日号 Z/330.5/S7

*特集 いま買える株・投信

『東洋経済』2017.11.13日号 Z/330.5/T4

*特集 減らさない投資

『エコノミスト』2017.10.31日号 Z/330.5/E1

*特集 ゼロから分かる ビットコイン

『東洋経済』2017.11.4日号 Z/330.5/T4

*特集 ビットコイン入門

『エコノミスト』2017.10.24日号 Z/330.5/E1

*連載 なるほどマネー投資の新「常識」(全5回)

『朝日新聞』2017年10月30日～12月4日

地域

『福島の磨崖仏、鎮魂の旅へ』青木淳／著
淡交社 2017.9 L718.4/A3/1

福島県内には自然の岩壁や石に彫られた古い磨崖仏がたくさんあり、それらには美しさだけでなく、亡くなった人々の供養や鎮魂のための祈りも秘められています。日本三大石仏のひとつといわれる南相馬市小高区の大悲山石仏は、東日本大震災後の発掘調査で「灯明皿」が出土したことにより、平安時代初期にさかのぼる可能性が出てきました。他にも、江戸時代まで長きにわたって作られた数多くの石仏が、大屋孝雄氏による撮り下ろし写真とともに紹介されています。民芸研究家の尾久彰三氏による寄稿も収録。

『会社の中の発達障害』星野仁彦／著
集英社 2017.9 LA493.7/H2/11

近年、発達障害が大人にも現れる症状であることが話題になっています。著者は発達障害を専門とする児童精神医学の第一人者。本書は「優先順位がわからない 不測の出来事に対応できない」など発達障害が疑われている人たちの職場での振る舞いや仕事ぶりなど具体例を挙げて、周囲がどのように対応すればよいか提案しています。「できること・得意なことに目を向けて、その人の能力を伸ばすように…」というアドバイスに、根気強く丁寧に対応していくことが必要なのだとは改めて考えさせられる一冊です。